

8

給与支払報告書(総括表)

指定番号
※

静岡 市町村長殿 令和 年 月 日 提出

給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで			
給与支払者の個人番号又は法人番号				個人番号は右端で記載してください。
フリガナ				事業種目
給与支払者の所在地				受給人員員
フリガナ				特別徴収(在職者)
給与支払者の名称又は氏名				普通徴収(退職者)
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名				普通徴収(その他)
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	課 員	係 員	係 員	計
(電話)				人
関与税理士等の名称及び電話番号	所稅務	屬署	稅務署	
(電話)	給与の支払方法及びその期日			
	納の入送書付			必要・不要

(市区町村提出用)

* 令和8年2月2日までに提出してください。

* 報告人員欄へ必ず人数を記入してください。

* 提出前に総括表・給与支払報告書・区分紙が全てそろっていることを確認してください。

記入例

8

給与支払報告書(総括表)

指定番号
※
60△△×△○×

静岡 市町村長殿 令和 8年 1月 16日 提出

静岡市指定の
事業所番号(8桁)
※新規の場合は不要

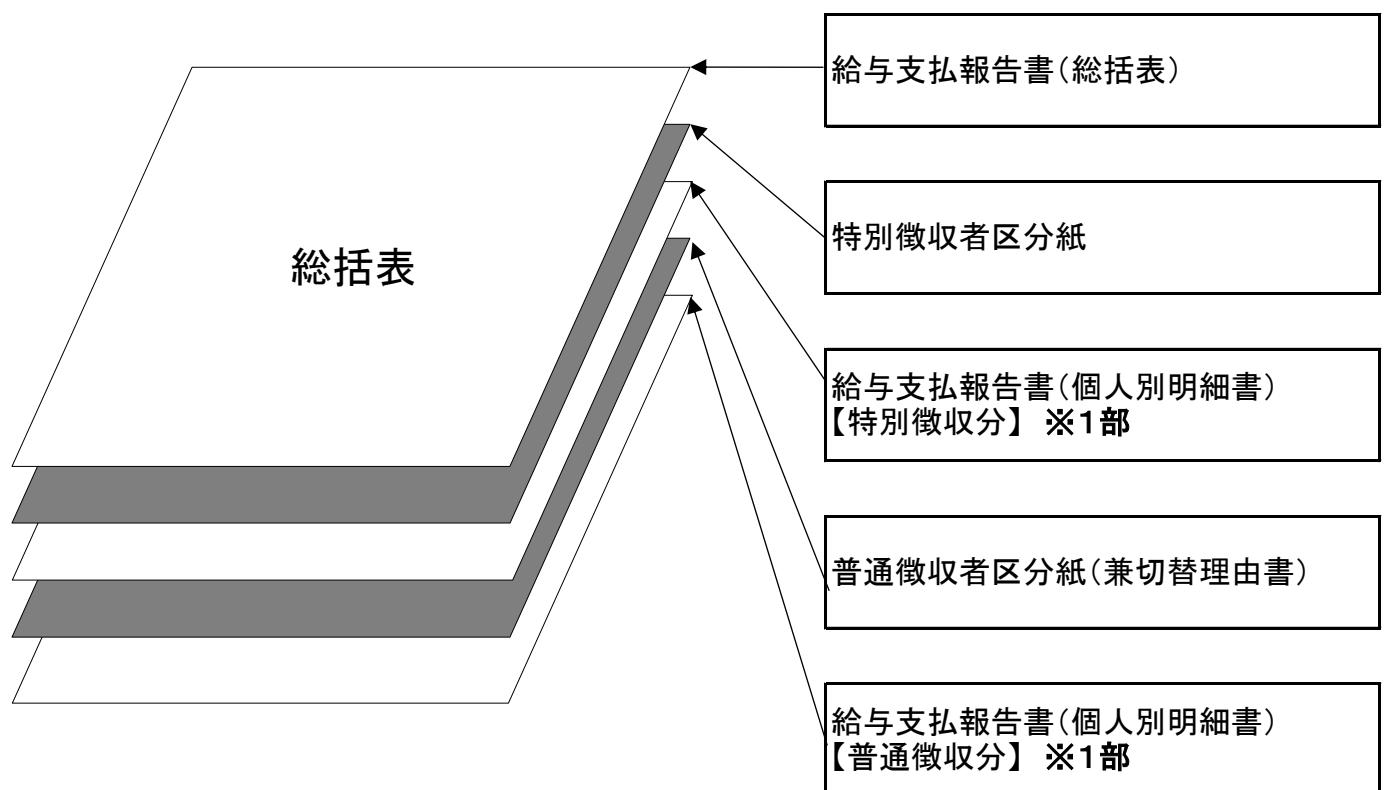
給与の支払期間	令和 7年 1月分から 12月分まで
給与支払者の個人番号又は法人番号	法人:法人番号(13桁) 個人事業主:事業主の個人番号(マイナンバー)(12桁)
フリガナ	報告人員の対象者: 令和8年1月1日現在、静岡市に居住し、令和7年中に等給与支払者から給与の支払いを受けた者
給与支払者の所在地	特別徴収(在職者): 令和8年度(6月分～)の市・県民税を給与引き去りする者的人数
フリガナ	普通徴収(退職者): 退職により、令和8年度の市・県民税を個人で納付する者的人数
給与支払者の名称又は氏名	普通徴収(その他): 退職以外の理由により、令和8年度の市・県民税を個人で納付する者的人数 *別紙「普通徴収者区分紙(兼切替理由書)」の切替理由に該当する必要があります。
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号
(氏名)	氏名 静岡 葵 (電話) 054-〇×△-〇××
関与税理士等の名称及び電話番号	関与税理士等の名称及び電話番号
(電話)	駿河太郎税理士事務所 担当:清水 二郎 (電話) 054-△〇□-××△×
給与の支払方法及びその期日	給与の支払方法及びその期日
納の入送書付	納の入送書付
必要・不要	必要・不要

不要の場合は税額通知書に納入書を同封いたしません。

※										※種別		※整理番号				※	
支 を 受 け る 者 の 姓 名 と 住 所 の 記 入 欄	※区分		(受給者番号)														
	住 所		(個人番号)														
			(役職名)														
			(フリガナ)														
種別		支 払 金 額		給与所得控除後の金額				所得控除の額の合計額		源泉徴収税額							
		円 円		円 円				円 円		円 円							
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)						16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数			
老人				特定		老人		その他		特親		特別		その他			
有	徒有			円	人	徒人	内	人	徒人	人	徒人	人	内	人	人		
特定親族特別控除の額		社会保険料等の金額		生命保険料の控除額				地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額							
円 円		円 円		円 円				円 円		円 円							
(摘要)																	
生命保険料の金額の内訳		新生命保険料の金額		円 旧生命保険料の金額		円 介護医療保険料の金額		円 新個人年金保険料の金額		円 旧個人年金保険料の金額		円		円		円	
住宅借入金等特別控除の額の内訳		住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)		円 円	
住宅借入金等特別控除可能額		円		居住開始年月日(2回目)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等特別控除区分(3回目)		住宅借入金等年末残高(3回目)		円 円			
(源泉・特別控除対象配偶者)		(フリガナ)		区分		区分		配偶者の合計所得		区分		区分		区分			
氏名																	
個人番号																	
控除対象扶養親族		1 (フリガナ)		区分		区分		1 (フリガナ)		区分		区分		5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号			
氏名								氏名									
個人番号								個人番号									
2 (フリガナ)		区分		区分		区分		2 (フリガナ)		区分		区分		5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号			
氏名								氏名									
個人番号								個人番号									
3 (フリガナ)		区分		区分		区分		3 (フリガナ)		区分		区分		5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号			
氏名								氏名									
個人番号								個人番号									
4 (フリガナ)		区分		区分		区分		4 (フリガナ)		区分		区分		5人目以降の扶養親族の個人番号			
氏名								氏名									
個人番号								個人番号									
未成年者	外國人	死亡災害退職者	乙	本人が障害者	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職		受給者生年月日							
								就職	退職	年	月	日	元号	年	月	日	
										7							
支払者		個人番号又は法人番号 (右詰で記載してください。)															
住所(居所)又は所在地																	
氏名又は名称		(電話)															

(摘要)には5人目以降の扶養親族、障害者である同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)の氏名及び前職分の加算額、支払者等を記載してください。

点線にそって切り取り、各様式を下図のように重ねてご提出ください。



提出先

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 新館2階

静岡市役所 市民税課 特別徴収係

(054) 221-1043

※区(葵区・駿河区・清水区)ごとに分けず、上記提出先へ一括提出してください。

※提出期限前後は窓口が大変混み合いますので、郵送によるお早めの提出にご協力ください。

令和 7 年分 給与所得の源泉徴収票

支 を 受 け る 者	住 所 又 は 居 所	(受給者番号) (個人番号) <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (役職名) 氏 (フリガナ) 名											
		種別		支 払 金 額		給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源 泉 徴 收 税 額			
				内 円		内 円		内 円		内 円			
		(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)	非居住者である親族の数	
老人				特定	老人	その他	特親						
有	徒有	円	人 徒人	内 人 徒人	人 徒人	人 徒人	人 徒人	人 内	人 人	人 人			
特定親族特別控除の額		社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額					
内 円		内 円		内 円		内 円		内 円					
(摘要)													
生命保険料の金額の内訳		新生命保険料の金額		円 旧生命保険料の金額	円 介護医療保険料の金額	円 新個人年金保険料の金額	円 旧個人年金保険料の金額	円					
住宅借入金等特別控除の額の内訳		住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)	円				
		住宅借入金等特別控除可能額		居住開始年月日(2回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)	円				
(源泉・特別)控除対象配偶者		(フリガナ) 氏名		区分	配偶者の合計所得	国民年金保険料等の金額	円	旧長期損害保険料の金額	円				
		個人番号				基礎控除の金額	円	所得金額調整控除	円				
控除対象扶養親族		(フリガナ) 氏名		区分	1	(フリガナ) 氏名	区分	(備考)					
		1 氏名		区分	1	(フリガナ) 氏名	区分						
		個人番号				(フリガナ) 氏名	区分						
		(フリガナ) 氏名		区分	2	(フリガナ) 氏名	区分						
		個人番号				(フリガナ) 氏名	区分						
		(フリガナ) 氏名		区分	3	(フリガナ) 氏名	区分						
		個人番号				(フリガナ) 氏名	区分						
		(フリガナ) 氏名		区分	4	(フリガナ) 氏名	区分						
		個人番号											
未成年者	外國人	死亡退職者	災害欄	乙 特 別 の 他	本人が障害者	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職		受給者生年月日		
									就職	退職	年	月	日
									7				
支 払 者		個人番号又は法人番号 (右詰で記載してください。)											
		住所(居所)又は所在地											
		氏名又は名称 (電話)											
署番号		整理番号											

(税務署提出用)

令和 7 年分 給与所得の源泉徴収票

支 を 受 け る 者	住 所 又 は 居 所	(受給者番号) (個人番号) <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (役職名) 氏 (フリガナ) 名												
		種別		支 払 金 額		給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源 泉 徴 收 税 額				
				内 円		内 円		内 円		内 円				
		(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)	非居住者である親族の数		
老人				特定	老人	その他	特親							
有	徒有	円	人 徒人	内 人 徒人	人 徒人	人 徒人	人 徒人	人 内	人 人	人 人				
特定親族特別控除の額		社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額						
内 円		内 円		内 円		内 円		内 円						
(摘要)														
生命保険料の金額の内訳		新生命保険料の金額		円 旧生命保険料の金額	円 介護医療保険料の金額	円 新個人年金保険料の金額	円 旧個人年金保険料の金額	円						
住宅借入金等特別控除の額の内訳		住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)	円					
		住宅借入金等特別控除可能額		居住開始年月日(2回目)	年 月 日	住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)	円					
(源泉・特別)控除対象配偶者		(フリガナ) 氏名		区分	配偶者の合計所得	国民年金保険料等の金額	円	旧長期損害保険料の金額	円					
		個人番号				基礎控除の金額	円	所得金額調整控除	円					
控除対象扶養親族		(フリガナ) 氏名		区分	1	(フリガナ) 氏名	区分							
		1 氏名		区分	1	(フリガナ) 氏名	区分							
		個人番号				(フリガナ) 氏名	区分							
		(フリガナ) 氏名		区分	2	(フリガナ) 氏名	区分							
		個人番号				(フリガナ) 氏名	区分							
		(フリガナ) 氏名		区分	3	(フリガナ) 氏名	区分							
		個人番号				(フリガナ) 氏名	区分							
		(フリガナ) 氏名		区分	4	(フリガナ) 氏名	区分							
		個人番号												
未成年者	外國人	死亡退職者	災害欄	乙 特 別 の 他	本人が障害者	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職		受給者生年月日			
									就職	退職	年	月	日	
								7						
支 払 者		個人番号又は法人番号 (右詰で記載してください。)												
		住所(居所)又は所在地												
		氏名又は名称 (電話)												
署番号		整理番号												

特別徴収者区分紙

(給与から市・県民税・森林環境税を引き去りする方)

特別徴収に該当する方

- 1 6月の給与から市・県民税を引き去りする方
- 2 乙欄の方でも、給与から引き去りする方

(人)

普通徴収者区分紙(兼切替理由書)

(個人で市・県民税・森林環境税を納付する方)

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	※ 総従業員数が2人以下 ※ 下記「普B」～「普F」に該当する従業員数を除いた人数	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない	人
普D	給与の支払が不定期	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末まで)	人
合計		人

- ・普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- ・普通徴収とする理由が不明な方は、静岡市の判断で特別徴収とさせていただく場合があります。